

CONTENTS

巻頭言

- 1 **東京発の新たな国際ネットワークの構築 ～公正で持続可能な社会の実現を目指して～**
東京都知事 小池 百合子

ZOOM UP

- 2 **これからの持続可能なまちづくりとは
～サーキュラーエコノミーへの移行を目指して～**

2 **サーキュラーエコノミーの2つの柱**

東京大学大学院工学系研究科人工物工学研究センター 教授 梅田 靖

5 **オランダ、英国におけるサーキュラーエコノミー浸透に向けた取り組み**

(一財)自治体国際化協会ロンドン事務所 所長補佐 中村 萌子 (東京都派遣)

8 **循環型経済のための廃棄物対策法 ～脱プラスチックから廃棄物削減まで多岐にわたる目標設定～**

(一財)自治体国際化協会パリ事務所 所長補佐 笹川 真希 (奈良県派遣)

9 **地域のサーキュラーエコノミー (循環型経済) の構築へ向けて フランス自治体の取り組み**

(一財)自治体国際化協会パリ事務所 所長補佐 岩田 典子 (金沢市派遣)

10 **オーストラリアおよびニューサウスウェールズ州におけるサーキュラーエコノミー**

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 石田 寛樹 (総務省派遣)

12 **シンガポール・ジュロン島におけるサーキュラーエコノミー**

(一財)自治体国際化協会シンガポール事務所 所長補佐
山田 秀一 (東京都派遣)

14 **中国が目指す循環型経済**

(一財)自治体国際化協会北京事務所 所長補佐
羽根 実咲 (長野県派遣)、満平 ほたる (宮崎市派遣)、
戸國 峻 (鳥取県派遣)

表紙写真



2022年6月、英国・ロンドンにてサーキュラーエコノミーを推進するためのイベント「サーキュラーエコノミー週間」が実施された。期間中、ロンドン・イズリントン区はNGO団体と連携し、衣服の無料修繕を行う「リペア・カフェ」を開催。会場では、穴の開いた衣服を持参した参加者に対し、ボランティアのインストラクターが衣服の修繕方法に関する説明をしながら、物を修理し長く使い続けることの楽しさや廃棄物が与える環境への影響について訴えた。

CLAIRトピックス

- 16 イベント情報・活動報告

現場レポート

- 20 **米国の地方自治体訪問研修を実施しました**
(一財)自治体国際化協会ニューヨーク事務所 所長補佐 長沼 理紗 (宮城県派遣)、
森下 祥嗣 (広島市派遣)、高橋 真理 (茨城県境町派遣)
- 22 **JETAAの連携会議をハイブリッド形式で初開催**
(一財)自治体国際化協会シンガポール事務所 所長補佐 大関 直樹 (栃木県派遣)
- 24 **体験塾 in 浜松 実施報告**
～働く外国人から選ばれるまちづくりのために～
(一財)自治体国際化協会多文化共生部多文化共生課
- 27 **この地域で「ともに住み、ともに生きる」わたしたち**
NPO 法人西東京市多文化共生センター (NIMIC) 代表理事 山辺 真理子
- 29 **千葉県の国際化施策**
～国際交流・協力で多文化共生社会づくりの取り組み～
千葉県総合企画部国際課

国際化の最前線から

- 31 **訪日観光客の足踏みで香港進出のチャンス**
AAJ Hong Kong Limited 代表 周 碧嘉 (Chow Jolanda)

JET 活躍の現場から

- 32 **ラグビーワールドカップ 2019™ 日本大会岩手・釜石開催の成功と「世界とつながる KAMAISHI」を目指して**
岩手県釜石市文化スポーツ部国際交流課

JET からの手紙

- 34 **新型コロナウイルス感染症の影響の教室**
栃木県産業労働観光部国際課 国際交流員
Megan Haberstroh (メーガン・ハバーストロウ)

驚クレアな体験談～World 見聞録～

- 36 **趣味に熱中する韓国の人々～まずは形から～**
(一財)自治体国際化協会ソウル事務所 所長補佐 酒井 陽一朗 (宮城県派遣)
- 37 **日本への関心の高さを肌で感じた2年間**
～直接触れ合っ初めてわかること～
熊本市経済観光局観光交流部観光政策課 主査 土山 朋子

- 自治体国際化協会 (CLAIR クレア) とは
自治体の国際化推進を支援すること等を目的とする自治体の共同組織です。東京に事務局・本部を構え、ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、シドニー、北京に海外事務所を設置しています。JETプログラム事業、自治体の海外活動の支援、諸外国の地域活性化に関する情報収集、さらには日本の地方自治体制度の世界への発信などを実施し、自治体と世界各国の懸け橋となっています。
- JETプログラムとは
JETプログラム (語学指導等を行う外国青年招致事業) とは、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流推進を図る事業です。ALT (外国語指導助手)、CIR (国際交流員) 及び SEA (スポーツ国際交流員) の3種類があり、2019年7月1日現在57か国から5,761人の青年が国内各自治体で活躍しています。
- 詳細はクリアホームページで! <http://www.clair.or.jp/>